

目 次

はしがき

序 章 社会科学と社会とのレリバンシー …………… 真山達志…1
——研究者としての矜持

- 1 社会科学の研究 1
- 2 政策研究と社会 2
- 3 政策研究の新たな動きがもたらしたもの 4
- 4 研究者と社会の対話 5
- 5 事例研究の意味と役割 7
- 6 レリバンシー確立の可能性 8

コラム1 社会が頼りにする研究について …………… 岩城和宏…10

第 I 部 課題の変化——答えなき自治はどこへ行き着くのか

第 1 章 観光政策とオーバーツーリズム …………… 上田 誠…13
——観光客か、住民か

- 1 観光を取り巻く近年の変化 13
- 2 観光政策への期待 15
- 3 観光とオーバーツーリズム 16
- 4 観光地における対立の構図 19

第 2 章 空き家問題 …………… 伊藤慎式…25
——所有権か、収益性か

- 1 問題の所在 25
- 2 空き家問題に対する法整備 28
- 3 空き家への対応 29
- 4 空き家問題が解決しない日本的構造 33
- 5 空き家問題のこれまでとこれから 34

コラム2 韓国における消滅危機地域の事例……………安 善姫…37

第3章 コロナ禍における保育所の休園判断……………加藤洋平…38

——感染防止か、保育の継続か

- 1 保育所の役割と休園 38
- 2 保育現場はどのように対応したのか 40
- 3 保育サービスの危機管理 44

第4章 少子化社会における教育問題……………尾原弘恭…48

——子どもの権利か、それとも大人の事情か

- 1 少子化の進行と教育制度の変化 48
- 2 教育課程外における部活動の実態と課題 50
- 3 部活動問題と教員の役割再考 52
- 4 対立軸と今後の方向性 55

第5章 公民館減少と住民自治……………藤井 功…58

——社会教育の終焉か、深化か

- 1 公民館の減少 58
- 2 公民館廃止の論理 61
- 3 社会教育と生涯学習の2つの理念 63
- 4 住民の自治能力を形成する社会教育 66

第6章 デジタル化がもたらす国と地方の見えない隔たり……………小林 壘…70

——情報の中央集権か、地方自治か

- 1 日本の情報政策の変遷 71
- 2 地方自治体のデジタル化の現状と課題 75
- 3 デジタル化がもたらす国と地方の見えない隔たり 78

第7章 スマホ化する行政サービス……………高橋克紀…82

——便利なのか、支配なのか

- 1 なぜスマホに注目するか 82

2	倫理的な疑問	84
3	3つの論点	86
第8章	自治体の事業をどう見直すか	…………… 壬生裕子…92
	——事業の「安定」か、社会環境への「適応」か	
1	自治体における事業の見直し	92
2	自治体の事業とは	94
3	DXを用いた事業の見直しの事例	98
4	事業の安定と適応をどのように考えるか	100
コラム3	基礎自治体が重点化を図るべき政策分野は	…………… 戸政佳昭…105
<hr/>		
第Ⅱ部 手段の変化——対立する自治をどうしたらいいのか		
<hr/>		
第9章	重要伝統的建造物群保存地区選定と日常生活	…………… 川北泰伸…109
	——伝統文化の保護か、生活の充実か	
1	生活優先か文化財保護か	109
2	歴史的町並み保存の取組みと課題	113
3	文化財保護は市民生活を豊かにするのか	116
第10章	公園から考える公共サービスの民営化	…………… 有本 新…122
	——都市公園の管理運営を担うのは、行政か民間事業者か	
1	縮小社会における公共サービスの供給体制	122
2	政策実施研究と公共サービスの供給体制	124
3	都市公園における民間事業者の参入	126
第11章	自治と核燃料税	…………… 山谷清秀…132
	——依存か、自治か	
1	なぜ核燃料税は必要か	132
2	青森県と核燃料税	136
3	核燃料税の活用をめぐる争点	140

第12章 公的結婚支援……………森 裕亮…145

—行政が関与することが、個人の価値観か

- 1 「婚活」と「婚活支援」 145
- 2 公的婚活支援のこれまで 148
- 3 公的婚活支援と公共政策の価値対立 152
- 4 公的婚活支援の正当性—見知らぬ他人の恋のために身銭を切れるか 154

コラム4 メディア環境の変化と行政広報のあり方……………棟方禎久…158

第Ⅲ部 アクターの変化—揺れる自治を誰が担うのか

第13章 自治体 DX 人材をめぐる終わりなき旅……………田中 優…161

—組織の論理か、住民の視点か

- 1 DX 関連計画の策定状況と連携の現状 162
- 2 主要都市における DX 人材育成の方向性と特徴 163
- 3 考 察 168
- 4 DX 人材をめぐる主な対立軸 170

コラム5 制度を駆使する職業—あなたにとって公務員とは……………落合洋人…174

コラム6 孤独・孤立と文化芸術のちから……………山内富美…175
—社会的処方がひらく新しい公共性

第14章 地域共生社会の実現は可能なのか……………林沼敏弘…176

—住民か、それとも専門職か

- 1 地域共生社会 177
- 2 地域共生社会への経緯 180
- 3 地域共生社会の実現への課題 183

コラム7 統括保健師の可能性……………細井秀彦…192

第15章 コミュニティが担う教育……………黒澤寛己…193

—学校部活動か、地域クラブ活動か

- 1 部活動地域移行政策 193

2	令和の部活動改革	196
3	地域（コミュニティ）の教育力	197
4	部活動地域移行の3類型	199
5	部活動の地域展開	201
第16章	地域と大学の連携	内田和寿…204
	——大学は地域のパートナーか、トラブルメーカーか	
1	大学の役割と地域交流に関する動向	204
2	地域で学生が生活することに起因する様々な事象	205
3	大学の地域連携の実際	207
コラム8	「地域のお作法」はアップデートできるか	加藤良太…215
第17章	動員による地域開発	中嶋大輔…216
	——国民スポーツ大会による地域開発は是か非か	
1	国民スポーツ大会の歴史と開催意義	216
2	国民スポーツ大会不要論	219
3	国スポ開催はどうあるべきか	222
コラム9	変動期における議員の役割	成田政隆…228
	——監視と政策立案の両輪をどう駆動させるか	
第18章	広域連携	野田 遊…229
	——市町村間の水平連携か、府県と市町村の垂直連携か	
1	広域連携施策	230
2	広域連携の前提としての財政状況	231
3	民主的統制からみた連携	233
4	効率的運営からみた連携	234
5	水平連携と垂直連携の検討	237
コラム10	〈組織〉をどこから捉えるのか	正木 卓…241

第Ⅳ部 稼ぐ自治？——事業性か公益性か

- 第19章 地方鉄道の存廃問題と自治体行政……………丸山武志…245
——地方鉄道運営は採算か福祉か
- 1 地方都市と鉄道インフラ 245
 - 2 地方鉄道存廃議論の視点 247
 - 3 地方鉄道の存廃議論と自治体の対応 249
- 第20章 スタジアム・アリーナ整備……………内藤正和…260
——事業性か、公共性か
- 1 スタジアム・アリーナとまちづくり 260
 - 2 スタジアム・アリーナ整備の現状 263
 - 3 民間活力の利用と政策形成 266
- 第21章 イベント誘致による地域開発……………向山昌利…272
——生活再建（いま）か、それとも将来構想（これから）か
- 1 釜石市の歴史的背景とラグビーワールドカップ開催までの道のり 272
 - 2 釜石大会以降のスポーツツーリズムと地域開発 277
 - 3 レガシーを活用するスポーツツーリズム政策の現状と課題 279
- コラム11 災害廃棄物への対処……………前田伊瑞実…285
——東日本大震災以降の進展と今後
- 第22章 「ふるさと納税」による自治体間競争……………入江容子…286
——これからの自治体は稼ぐべきか否か
- 1 「ふるさと納税」を取り巻く環境とその変化 286
 - 2 自治体はどう対応したのか 291
 - 3 残された課題 293